

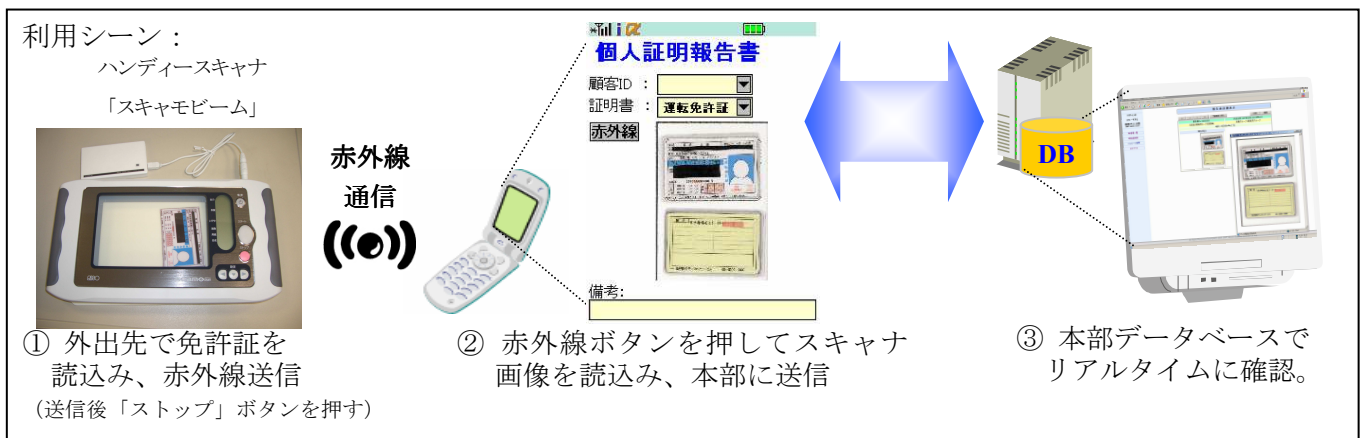
### ハンディースキャナの画像を携帯電話で読み込み、データ送信できる 「A<sup>3</sup>BROWSER Xstyle 赤外線受信オプション」 を販売開始

～ 運転免許証などの個人証明画像を外出先からセキュアに本部へ送信可能 ～

日立ビジネスソリューション株式会社(横浜市中区桜木町、取締役社長 木村 伊九夫、資本金 35億6千万円 以下、日立ビジネス)は、高度な携帯電話業務を短期間で構築するケータイリッチクライアント「A<sup>3</sup>BROWSER Xstyle(エーキューブ・ブラウザ・エクスタイル)(※1)」に「赤外線受信オプション」を追加し、2007年11月19日より販売を開始することを発表します。

また、「赤外線受信オプション」の対応機器として、理想科学工業株式会社(東京都港区、代表取締役社長 羽山 明)の携帯型ハンディースキャナ「スキャモビーム」をサポートしたことを併せて発表します。

携帯電話やデジタルカメラを始め、従来の赤外線より高速且つ大容量の通信ができる「IrSimple」の搭載機器が増えてきており、赤外線の利用シーンが多様化しつつあります。日立ビジネスでは、従来より携帯電話内蔵カメラやバーコード読み取りなどと連携可能なケータイリッチクライアント「A<sup>3</sup>BROWSER Xstyle」を販売していますが、今回開発した「赤外線受信オプション」により、デバイス連携の幅を広げることができ、より高度な携帯電話業務システムを構築可能となります。「赤外線受信オプション」によるデバイス連携の第一弾として対応したハンディースキャナ「スキャモビーム」は、携帯電話内蔵カメラと比較して撮影対象を鮮明に画像化でき、例えば金融機関において渉外先で個人証明の写しを得るといったケースで利用することができます。



運転免許証などの個人情報を扱う際には高いセキュリティレベルが求められますが、「スキャモビーム」から「A<sup>3</sup>BROWSER Xstyle」に赤外線転送された画像データは、本部へ送信後、携帯電話内から消去されるため安全です。また通信データの暗号化は勿論、クライアント証明書を利用した高セキュリティ認証や送信データへの電子署名付与にも対応しており、通信路のセキュリティにも万全の対策を施しています。併せて日

立ビジネス製「ケータイ快作／写真報告」(※2)を利用すると、本部側で受信した画像を業務報告として即座にデータベース化することができます。

今回の発表に際し、理想科学工業株式会社より、以下のエンドースメントをいただいています。

理想科学工業株式会社 取締役 岡田 良隆氏

理想科学工業株式会社は、日立ビジネスソリューション株式会社の「A<sup>3</sup>BROWSER Xstyle」のリリースを歓迎いたします。当社「スキヤモビーム」は、上から見ながらの簡単スキャン、モビリティの良さからビジネス用途への展開も図ってきました。このたび日立ビジネスソリューション株式会社の発表された「A<sup>3</sup>BROWSER Xstyle」の高度なセキュリティ機能と組み合わせて活用することで、個人情報扱う金融機関・保険業への利用拡大につながるものと確信しております。また、スキャナの優位性である精細画像の再現性により、細かい設計図などを作業現場で確認する建設業での利用も期待できます。

今後も当社は日立ビジネスソリューション株式会社との協業を推進し、お客様からのご要望にお応えべく、ビジネス用途でのハンディースキャナの活用を積極的に提案して参ります。

また、「赤外線受信オプション」と同時に「A<sup>3</sup>BROWSER Xstyle」のバージョンアップを行いました。以下の機能を追加することで、より一層の業務効率向上をサポートしております。

#### (1) 複数画面による入力、およびデータ一括送信機能（オフライン処理利用時）

業務報告が複数の携帯電話画面から構成されている場合、従来は画面を遷移する度に送信する必要がありましたが、全ての入力完了後に一括送信する動作が可能となりました。

#### (2) 報告業務の一時中断／再開機能

電波が圏外の状態で作成した報告を一時中断し、その後圏内に移動してから再開して送信することができるようになりました。また、作業前の状態を写真に撮って一時中断し、作業終了後、作業後の写真とともに報告を追記して送信することも可能です。(本機能は管理者にて ON/OFF 設定可能)

#### (3) 入力値記憶機能

管理者が指定した入力項目について、一度入力した値を記憶しておく機能が追加されました(フリーワード入力、プルダウン選択値など)。次回起動した際に、毎回同じ項目を入力するという手間が省けます。

#### (4) メール、および標準ブラウザからの起動

携帯電話で受信したメールや標準ブラウザのリンクを選択するだけで、「A<sup>3</sup>BROWSER Xstyle」が起動し、作業者に必要な報告書入力画面が表示されます。入力画面には事前に分かっている項目が既に入力されているため、入力漏れの防止や報告業務のスピードアップが可能になります。

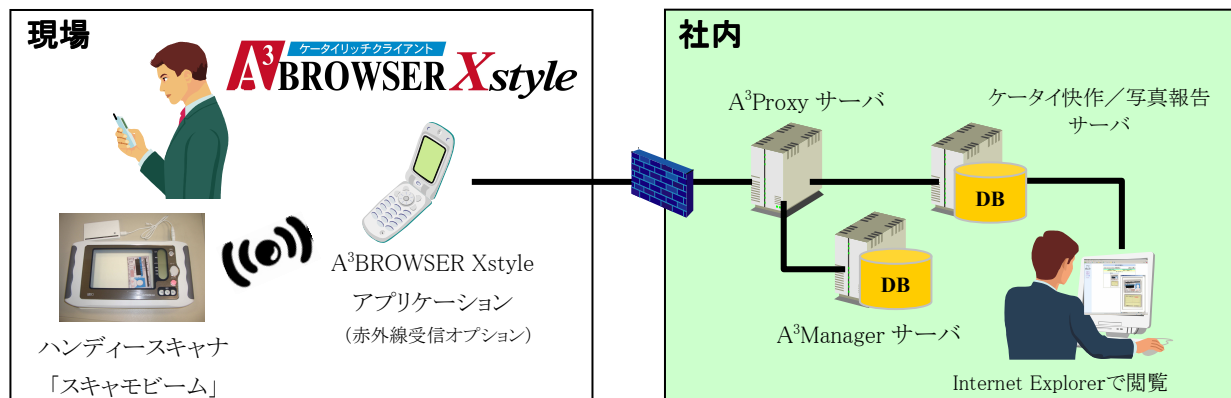
#### ※1 【A<sup>3</sup>BROWSER Xstyle とは】

高度な携帯電話業務をテキスト記述(独自拡張HTML)のみで開発可能とするミドルウェアです。データストア/表示等のオフライン処理や、カメラ/バーコードリーダ等各種デバイスとの連携、入力チェックなどの操作支援、オンラインブラウザ機能にも対応。モバイルシステム開発におけるコストと期間を大幅削減できます。

#### ※2 【ケータイ快作／写真報告 とは】

携帯電話上で業務報告を作成し、その報告をパソコン上のInternet Explorerでリアルタイムに閲覧可能な業務報告アプリケーションです。柔軟性のあるデータベース構造となっているため、写真報告のみならず、あらゆるタイプの業務報告に適用可能です。

## 1. システム構成



※ 「スカモビーム」との連携には「赤外線受信オプション」が必要です。

「A³BROWSER Xstyle」システムは、携帯電話上で動作する「A³BROWSER Xstyleアプリケーション」、SSLクライアント認証やリバースプロキシ機能を装備した「A³Proxyサーバソフトウェア」、利用者情報などを管理している「A³Managerサーバソフトウェア」から構成されています。

「ケータイ快作/写真報告」システムは、写真付報告を管理している「ケータイ快作/写真報告サーバソフトウェア」と「A³BROWSER Xstyle」システムから構成されています。尚、サポートしている携帯電話やソフトウェア情報などは、<http://www.b-sol.jp/a3browser/verify.html> を参照してください。

## 2. 販売開始日

2007年11月19日から

## 3. 提供価格

「ケータイ快作/写真報告」システムを25クライアントでご利用の場合： 2,231,250円(税込)～  
(赤外線受信オプションを含む)

尚、2007年12月末までの特別価格として、上記システムを1,239,000円(税込)～で販売しています。

## 4. お問い合わせ先

<A³BROWSER Xstyle、ケータイ快作/写真報告に関するお問い合わせ先>

日立ビジネスソリューション株式会社 パッケージ第1営業部 担当:三友(みとも)

TEL:045-224-6756 FAX:045-224-6719

E-mail:[a3@www.b-sol.jp](mailto:a3@www.b-sol.jp) 製品紹介ページ: <http://www.b-sol.jp/a3browser>

本お問い合わせ先に送られる個人情報は、お問い合わせに回答した時点で消去し、当社が個人情報を保有することはありません。

<スカモビームに関するお問い合わせ先>

理想科学工業株式会社 プリントクリエイト事業部 TEL:03-5537-1585

製品紹介ページ: <http://www.riso.co.jp/catalog/scamo/>

## 5. 登録商標について

- ・ 「A³BROWSER」「ケータイ快作」は、日立ビジネスソリューション株式会社の登録商標です。
- ・ その他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

日立ビジネスソリューション株式会社

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町一丁目1番地8

電話 (045)224-6111(代表)

FAX (045)224-6119

URL <http://hitachi-business.com>

